

## 2023 年度 昭和大学藤が丘病院 薬剤部 業績

### 原著論文（英文）

1. Therapeutic effects of the alkaline extract of leaves of *Sasa* sp. and elucidation of its mechanism in acute kidney injury  
Sano M, Koseki Y, Shibata K, Fujisawa T, Nobe K  
*Journal of Pharmacological Sciences*, **154**(3): 148-156, 2024 Jan .
2. Combination of rRT-PCR and Clinical Features to Predict Coronavirus Disease 2019 for Nosocomial Infection Control  
Fumihiro Yamaguchi, Ayako Suzuki, Miyuki Hashiguchi, Emiko Kondo, Atsuo Maeda, Takuya Yokoe, Jun Sasaki, Yusuke Shikama, Munetaka Hayashi, Sei Kobayashi, Hiroshi Suzuki  
*Infection and drug resistance* , **17**: 161-170, 2024 Jan.
3. Bleeding risk factors and real-world antithrombotic therapies in elderly patients with atrial fibrillation undergoing percutaneous coronary intervention : A retrospective study  
Kanako Fujita, Noriko Koyama, Miki Sato, Masakazu Abe, Tomokazu Deguchi, Hiroshi Suzuki, Mio Ebato, Mari Kogo  
*Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences* , **9** : 41, 2023 Dec.
4. Risk factors for postoperative nausea and vomiting after video-assisted thoracic surgery esophagectomy: a prospective cohort study  
K. Muraoka, M. Sato, R. Yonezawa, T. Kurihara, S. Higuchi, M. Kogo  
Hiroshi Suzuki, Mio Ebato, Mari Kogo  
*PHARMAZIE*, **79**: 17-23, 2023 Dec.
5. Flowchart for predicting achieving the target area under the concentration-time curve of vancomycin in critically ill Japanese patients: a multicenter retrospective study.  
Tomoyuki Ishigo, Satoshi Fujii, Yuta Ibe, Tomohiro Aigami, Keita Nakano, Masahide Fukudo, Hiroaki Yoshida, Hiroaki Tanaka, Fumiya Ebihara, Takumi Maruyama, Yukihiro Hamada, Ayako Suzuki, Hisato Fujihara, Fumihiro Yamaguchi, Masaru Samura, Fumio Nagumo, Toshiaki Komatsu,

Atsushi Tomizawa, Akitoshi Takuma, Hiroaki Chiba, Yoshifumi Nishi, Yuki Enoki,  
Kazuaki Taguchi, Kazuaki Matsumoto

*Journal of Infection and Chemotherapy*, **30**(4): 329-336, 2023 Nov.

6. Predictors of a good diuretic response and administration methods for carperitide in patients with acute heart failure  
Mayumi Inamoto, Noriko Kohyama, Hiroshi Suzuki, Mio Ebato, Mari Kogo  
*Clinical Therapeutics*, **46**(1): 12-19, 2023 Nov.
7. Evaluation of the initial timing of infection control pharmacist-driven audit and monitoring of vancomycin therapy in patients with infectious diseases: A retrospective observational study  
Hideki Sugita, Natsumi Okada, Matoka Okamoto, Masakazu Abe,  
Masae Sekido, Michiko Tanaka, Tatsuro Tamatukuri, Yuika Naito,  
Masayuki Yoshikawa, Eisuke Inoue, Hironori Tanaka  
*PLoS One*, **18**(8), 2023 Aug.
8. Effect of sodium-glucose cotransporter-2 inhibitor administration on cardiac rehabilitation in patients with type 2 diabetes mellitus with heart failure  
Shoko Nakamura, Eriko Tanaka, Yohitaka Iso, Hisato Fujihara  
*PHARMAZIE*, **78**: 100-105, 2023 Jun.

## 原著論文（邦文）

1. 医療機関と薬局間で使用される情報連携ツールの網羅的調査  
鈴木亮平, 神保美紗子, 水野智博, 島崎良知, 藤原久登, 眞中章弘, 小島太郎,  
竹屋泰, 亀井美和子, 溝神文博  
医療薬学 **50**(3)122-128, 2024 年 3 月
2. 地域包括ケア病棟または回復期リハビリテーション病棟の病院薬剤師と薬局薬剤師の  
医療連携における現状と課題  
岸本真, 荒川隆之, 川崎美紀, 藤原久登, 溝神文博, 宮川哲也, 豊見敦  
日本病院薬剤師会雑誌 **59**(6): 643-650, 2023 年 6 月

## ケースレポート

1. Transient EDTA-dependent pseudothrombocytopenia and ulcerative colitis recurrence during chemotherapy: A case of misleading platelet count results attributable to a laboratory artifact  
Ayako Watanabe, Hirokazu Toshima, Misa Saeki, Takuya Nagata, Tatsuo Koyanagi, Masumi Minamizawa, Yuka Kashiwabara, Koji Kobayashi, Ken Shimada, Kenji Momo  
*Clinical Case Reports* **11**(11): e8153, 2023 Nov.
2. A case of leg after the initial dose of the COVID-19 Vaccine, followed by deep vein thrombosis and pulmonary embolism after the second dose  
Michiru Nagao, Ryo Yonezawa, Daisuke Wada, Hiroshi Suzuki, Tomiko Sunaga  
*Cureus* **15**(10): e46756, 2023 Oct.
3. 急性胆管炎に対して CPZ/SBT を投与 3 日後に好中球減少症が生じた一例  
田中志津子, 栗屋真理子, 米澤龍, 田中広紀, 渡邊徹, 佐々木忠徳  
日本病院薬剤師会雑誌 **59**(10): 1089-1092, 2023 年 10 月
4. A super geriatric patient with gastrostomy underwent life threatening prothrombin time-international normalised ratio prolongation by warfarin following fasting and antibiotic therapy  
Misa Saeki, Ayako Watanabe, Kenji Momo, Yuka Kashiwabara, Tatsuki Iha, Takuya Nagata, Akiko Fujiwara, Katsumi Tanaka  
*Clinical Case Reports* **11**(9): e7762, 2023 Sep.
5. Dexamethasone to prednisolone rotation relieved hiccups in colorectal cancer patient continuing teleworking during anticancer therapy.  
Takuya Nagata, Kenji Momo, Yuka Kashiwabara, Misa Saeki, Yuji Oto, Takeshi Uchikura, Koji Kobayashi, Hirokazu Toshima, Ken Shimada  
*Clinical Case Reports* **11**(6): e7367, 2023 Jun.

## 著書

1. 回復期病棟における薬剤師のためのかかり方ガイド  
藤原久登, 岸本真, 小瀬英司, 篠永浩, 田中絵里子, 中道真理子, 溝神文博 (担当 : 編集 (編著者))  
日本病院薬剤師会 2024 年 2 月
2. ケースで学ぶ老年薬学  
藤原久登 (担当 : 分担執筆, 範囲 : 4 章 : 高齢者における疾患と治療 脳血管障害)  
日経ドラッグインフォメーション 2024 年 1 月 (ISBN: 9784296204038)

## 総説 (特集、解説を含む)

1. First-line systemic therapy for people with extensive-stage small cell lung cancer: a systematic review and network meta-analysis  
Ichimura T, Sugita H, Hasegawa T, Noma H, Ota E, Toyoda S  
*Cochrane Database of Systematic Reviews*. 2023 [in press].
2. 基礎薬学とエビデンスからおくすり比べてみました「下剤-ルビプロストン、エロキシバット、リナクロチドを中心に」  
百賢二, 太田晃, 三井奈緒, 和田紀子, 青島周一  
薬局 **75**(1) 68-73, 南山堂 2024 年 1 月
3. 説得力満点の服薬指導に！製剤学で疑問を“粉碎”「粉碎調剤はできるが半錠調剤ができない錠剤」  
百賢二, 和田紀子, 太田晃, 三井奈緒  
調剤と情報 **30**(1) 15-19, じほう 2024 年 1 月
4. 説得力満点の服薬指導に！製剤学で疑問を“粉碎”「吸入薬の使用を開始する患者に対して服薬指導を行う際の注意点」  
百賢二, 三井奈緒, 和田紀子, 太田晃  
調剤と情報 **30**(1) 69-77, じほう 2024 年 1 月
5. 入退院支援を再点検！退院後を見据えた薬学管理「他施設からの転院」  
藤原久登  
月刊薬事 **65**(13) 38-41, じほう 2023 年 10 月

6. 回復期病棟における薬剤師介入の有用性に関する調査研究  
藤原久登, 岸本真, 小瀬英司, 篠永浩, 田中絵里子, 中道真理子, 溝神文博  
日本病院薬剤師会雑誌 **59**(10) 1169-1170, 2023 年 10 月
7. リハビリテーション医療の現場で役立つすりの知識「回復期リハビリテーション病棟における薬剤師業務の実際とその役割」  
藤原久登  
Monthly Book Medical Rehabilitation (増刊号) **293**, 165-170, 日本病院出版会 2023 年 10 月
8. Efficacy and safety of drug therapy for the prevention and treatment of chemotherapy-induced peripheral neuropathy: a protocol for a systematic review and network meta-analysis  
Miki Takenaka Sato, Takeshi Hasegawa, Hisashi Noma, Hideki Sugita, Erika Ota  
*BMJ Open*, **13**(9): 2023 Sep.

## 講演

1. 【講演】抗菌薬使用の新しい指標：DASC 評価を用いた介入  
鈴木絢子  
第 16 回神奈川病院薬剤師感染症フォーラム ICT/AST 薬剤師の温故知新—コロナ禍の 3 年間と次の 3 年間— 2024 年 3 月 18 日（オンライン開催, WEB）
2. 【講演】感染制御専門薬剤師の活動  
鈴木絢子  
東京都病院薬剤師会 基本を学ぼう！「感染制御と感染症治療」 2024 年 1 月 27 日（東京, WEB）
3. 【講演】これから始める ICU の AST 活動と DASC 評価  
鈴木絢子  
令和 5 年度第 2 回日本病院薬剤師会感染制御専門薬剤師講習会 2023 年 10 月 14 日（東京, WEB）
4. 【教育講演】薬剤師が実践する臨床研究  
藤原久登  
第 56 回北陸信越薬剤師学術大会 2023 年 10 月 9 日（新潟）

5. 【講演】プロトコル論文出版までの経緯

杉田栄樹

第6回 Cochrane Japan 学術研究会 2023年6月3日（東京）

学会発表（シンポジウム）

1. 【シンポジウム 12】薬剤師が挑むリハビリテーション薬剤「回復期病棟におけるリハビリテーション薬剤の取り組み」

藤原久登

第33回日本医療薬学会年会 2023年11月3日（仙台）

2. 【シンポジウム 41】CARE ガイドラインの視点から症例報告について考えよう！～薬剤師の経験が患者を救う～「ST 合剤による SIADH -症例報告で重要な独自性、メッセージ性について-」

米澤龍

第33回日本医療薬学会年会 2023年11月4日（仙台）

3. 【シンポジウム 5】フォーミュラを活用した標準的薬物治療でパスを最適化する～タスクシフト・タスクシェアにもつながるパス作成～「医療ビッグデータを用いた医薬品フォーミュラ策定」

百賢二，岡田貴裕，鈴木絢子，中谷香織，細川琴実，大城真理奈，内倉健，嶋村弘史，田中克巳，佐々木忠徳

第23回クリニカルパス学会 2023年11月（さいたま）

4. 【シンポジウム 9】成熟したバンコマイシンの AUC 評価「バンコマイシンの AUC 評価に 2 点採血が必要な患者」

鈴木絢子

日本感染症学会/日本化学療法学会，第72回日本感染症学会東日本地方会学術集会/  
第70回日本化学療法学会東日本支部総会 2023年10月26日（東京）

5. 【シンポジウム 3】新たな needs に取り組む薬剤師の power「回復期リハビリテーション病棟における薬剤師の power」

藤原久登

日本社会薬学会第41年会 2023年9月10日（東京）

6. 【シンポジウム 5】高齢者の薬物療法に対して生活の視点で薬剤師が明日からできること

藤原久登

日本病院薬剤師会関東ブロック第 53 回学術大会 2023 年 8 月 26 日（新潟）

7. 【シンポジウム 2】「抗菌薬適正使用支援チームの活動の様子」

鈴木絢子

第 6 回日本病院薬剤師会 Future Pharmacist Forum 2023 年 7 月 15 日（東京、WEB 開催）

8. 【シンポジウム 14】「回復期病棟における薬剤師介入の有用性に関する調査研究」

藤原久登

第 6 回日本病院薬剤師会 Future Pharmacist Forum 2023 年 7 月 15 日（東京、WEB 開催）

## 学会発表（口頭、ポスター）

1. アベルマブによる免疫関連有害事象発症後のエンホルツマブ ベドチン導入により皮膚障害を起こした症例

露木志保, 佐伯美沙, 杉田栄樹, 栗屋真理子, 大日方瞳, 小菅健志, 藤原久登

第 13 回日本薬剤師レジデントフォーラム 2024 年 3 月（千葉）

2. セルペルカチニブ開始とともに生じた薬剤誘発性高血圧の治療に介入した一例

西永朋加, 米澤龍, 杉田栄樹, 栗屋真理子, 大日方瞳, 小菅健志, 藤原久登

第 13 回日本薬剤師レジデントフォーラム 2024 年 3 月（千葉）

3. タクロリムスの血中濃度上昇に下痢の影響が疑われた間質性肺炎の症例

來村優樹, 永尾美智瑠, 田中菜央, 大日方瞳, 栗屋真理子, 杉田栄樹, 藤原久登

第 13 回日本薬剤師レジデントフォーラム 2024 年 3 月（千葉）

4. 高齢の膠芽腫患者における食欲不振に介入した症例

山崎美寿々, 出口智一, 横山あずさ, 大日方瞳, 栗屋真理子, 杉田栄樹, 藤原久登

第 13 回日本薬剤師レジデントフォーラム 2024 年 3 月（千葉）

5. ポリファーマシーを有する高齢運動器疾患患者に対し薬剤師の介入はリハビリテーションによる ADL の改善と関連する  
小瀬英司, 藤原久登, 岸本真, 篠永浩, 田中絵里子, 中道真理子, 溝神文博  
第 13 回日本リハビリテーション栄養学会学術集会 2024 年 3 月 (三重)
6. 心不全患者に対するサクビトリルバルサルタン導入後の用量における忍容性と有害事象発生の実態調査  
永尾美智瑠, 岩崎恵里佳, 稲本真弓, 神山紀子, 江波戸美緒, 鈴木洋, 向後麻里, 須永登美子  
日本薬学会第 144 年会 2024 年 3 月 (横浜)
7. 直接作用型経口抗凝固薬の代謝排泄促進による血栓塞栓症に代謝誘導型の抗てんかん薬の併用が与える影響  
米澤龍, 須永登美子  
日本薬学会第 144 年会 2024 年 3 月 (横浜)
8. 心不全患者におけるサクビトリルバルサルタン継続に関連する因子の検討  
岩崎恵里佳, 稲本真弓, 神山紀子, 永尾美智瑠, 須永登美子, 江波戸美緒, 鈴木洋, 向後麻里  
日本薬学会第 144 年会 2024 年 3 月 (横浜)
9. 三酸化ヒ素とイトラコナゾール併用による QT 延長発症後、ミカファンギンに変更し治療が完遂できた 1 例  
庄司稜涼, 太田晃, 米澤龍, 須永登美子  
日本薬学会第 144 年会 2024 年 3 月 (横浜)
10. 医薬品の供給不安を考える  
山寺志保, 鈴木康介, 岩本麻絵, 坂井安希子, 高橋梨絵, 村上聡子, 田中克巳  
第 18 回東京都病院学会 2024 年 2 月 (東京)
11. 2 型糖尿病を合併した心不全患者に対する SGLT2 阻害薬の投与が心臓リハビリテーションに及ぼす影響  
中村彰子, 田中絵里子, 礪良崇, 藤原久登  
日本心臓リハビリテーション学会第 8 回関東甲信越地方会 2023 年 11 月 (大宮)

12. 回復期病棟における薬剤師介入の有用性に関する調査研究 -施設属性と薬剤師業務実施割合に関する報告-  
藤原久登, 岸本真, 小瀬英司, 篠永浩, 田中絵里子, 中道真理子, 溝神文博  
第 33 回日本医療薬学会年会 2023 年 11 月 (仙台)
13. 回復期リハビリテーション病棟における薬剤関連因子を用いた在宅復帰に影響する要因の検討  
田中絵里子, 三井奈緒, 中村彰子, 柳原麻里, 島本一志, 藤原久登  
第 33 回日本医療薬学会年会 2023 年 11 月 (仙台)
14. 臨床業務における薬剤師による有害事象報告教育基盤の構築 ～病院薬剤師の有害事象報告への意識と症例報告教育体制の全国調査～  
米澤龍, 坪谷綾子, 四十物由香, 向後麻里, 須永登美子  
第 33 回日本医療薬学会年会 2023 年 11 月 (仙台)
15. 臨床業務における薬剤師による有害事象報告教育基盤の構築 ～3 病院共同でのシームレスな取り組み～  
坪谷綾子, 米澤龍, 四十物由香, 向後麻里, 須永登美子  
第 33 回日本医療薬学会年会 2023 年 11 月 (仙台)
16. 臨床業務における薬剤師による有害事象報告教育基盤の構築 ～3 病院における薬剤師の意識および症例報告教育体制の実態調査～  
四十物由香, 米澤龍, 坪谷綾子, 向後麻里, 須永登美子  
第 33 回日本医療薬学会年会 2023 年 11 月 (仙台)
17. 胸腔鏡下食道切除術施行患者における術後悪心嘔吐のリスク因子の検討  
村岡健太, 里美貴, 米澤龍, 栗原竜也, 樋口慧, 向後麻里  
第 33 回日本医療薬学会年会 2023 年 11 月 (仙台)
18. ICU 症例におけるバンコマイシンの急性腎障害と早期 AUC との関連性響する要因の検討  
石郷友之, 藤居賢, 伊部裕太, 吉田博昭, 田中宏明, 海老原文哉, 丸山拓実,  
鈴木絢子, 佐村優, 南雲史雄, 小松敏彰, 冨澤淳, 詫間章俊, 千葉博暁, 榎木裕紀,  
田口和明, 浜田幸宏, 西圭史, 松元一明, 福土将秀  
第 17 回日本腎臓病薬物療法学会学術集会 2023 年 10 月 (名古屋)

19. ICU 症例におけるバンコマイシンの目標 AUC 達成因子解析  
石郷智之, 藤居賢, 伊部裕太, 相神智宏, 吉田博昭, 田中宏, 海老原文哉,  
丸山拓実, 鈴木絢子, 佐村優, 南雲史雄, 小松敏彰, 冨澤淳, 詫間章俊,  
千葉博暁, 榎木裕紀, 田口和明, 浜田幸宏, 西圭史, 松元一明  
日本感染症学会/日本化学療法学会, 第 72 回日本感染症学会東日本地方会学術集会/  
第 70 回日本化学療法学会東日本支部総会 2023 年 10 月 (東京)
20. バンコマイシン投与で 2 点採血を実施した 患者における 1 点採血と 2 点採血の比  
較  
鈴木絢子, 佐村優, 石郷友之, 伊部裕太, 相神智宏, 吉田博昭, 田中宏明,  
海老原文哉, 丸山拓実, 南雲史雄, 小松敏彰, 冨澤淳, 千葉博, 詫間章俊,  
榎木裕紀, 田口和明, 浜田幸宏, 西圭史, 藤居賢, 松元一明  
日本感染症学会/日本化学療法学会, 第 72 回日本感染症学会東日本地方会学術集会/  
第 70 回日本化学療法学会東日本支部総会 2023 年 10 月 (東京)
21. 急性心不全患者におけるカルペリチドの効果的な投与指標  
稲本真弓, 神山紀子, 鈴木洋, 江波戸美緒, 向後麻里  
第 27 回日本心不全学会学術集会 2023 年 10 月 (横浜)
22. ミニタブレットの服用性向上に向けた乳幼児の服薬に関する実態調査  
三井奈緒, 内田朱音, 三邊武彦, 山崎太義, 滝伊織, 原田努, 肥田典子  
第 50 回小児臨床薬理学会 2023 年 9 月 (大阪)
23. Evaluation of Ease of Taking Pediatric Formulations among Children Aged 6–23  
Months Using a Composite Endpoint of Swallowability and Mood: An Exploratory,  
Randomized Crossover Study  
Tsutomu Harada, Nao Mitsui, Noriko Hida, Taro Kamiya, Taigi Yamazaki,  
Jumpei Saito, Akimasa Yamatani, Akihiro Nakamura, Hidefumi Nakamura  
15<sup>th</sup> EuPFI Annual Conference. September 2023(Glasgow)
24. Evaluation of the initial timing of the infection control pharmacist-driven audit and  
monitoring support system for patients with infectious diseases undergoing vancomycin  
therapy: A retrospective observational study  
Sugita H, Okada N, Okamoto M, Abe M, Sekido M, Tanaka M, Tamatukuri T,  
Naito Y, Yoshikawa M, Inoue E, Tanaka H

81st FIP world congress of pharmacy and pharmaceutical sciences. 25 September  
2023(Australia)

25. 半固形化栄養法後の下痢は pH による粘性変化が原因か  
三井奈緒, 川崎萌子, 三井遼, 高野雅嘉, 三邊武彦, 島本一志, 肥田典子, 原田努  
第 29 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会 2023 年 9 月 (横浜)
26. 重症筋無力症患者に対してベンゾジアゼピン系薬剤の減薬スケジュールに介入した 1 例  
坂間利奈, 出口智一, 佐伯美沙, 永尾美智瑠, 大日方瞳, 佐藤真理子, 杉田栄樹,  
藤原久登  
日本病院薬剤師会関東ブロック第 53 回学術大会 2023 年 8 月 27 日 (新潟)
27. ワルファリン錠とトラマドール/アセトアミノフェン配合錠の併用に伴い PT-INR の過延長を認めた症例  
田辺玲奈, 田中道子, 大日方瞳, 佐藤真理子, 杉田栄樹, 榊原真子, 島田拓哉, 林宗貴,  
藤原久登  
日本病院薬剤師会関東ブロック第 53 回学術大会 2023 年 8 月 27 日 (新潟)
28. ペムブロリズマブによる免疫チェックポイント阻害薬関連腎症に対するステロイド療法中に薬剤性肝障害が疑われた一例  
上野慎一郎, 佐伯美沙, 大日方瞳, 出口智一, 永尾美智瑠, 佐藤真理子, 米澤龍,  
杉田栄樹, 藤原久登  
日本病院薬剤師会関東ブロック第 53 回学術大会 2023 年 8 月 27 日 (新潟)
29. バンコマイシン塩酸塩の 1 点採血と 2 点採血による AUC 評価  
鈴木絢子, 藤原久登  
MRSA フォーラム 2023 2023 年 7 月 15 日 (東京)
30. インドキシル硫酸による血管内皮細胞における VCAM-1 発現の検討  
三澤英央, 山寺志保, 中村裕也, 稲垣昌博, 辻まゆみ, 大澤勲, 後藤博道, 木内祐二  
第 68 回日本透析医学会学術集会・総会 2023 年 6 月 15 日 (神戸)
31. 当院におけるトレーシングレポート対応への取り組みとがん関連トレーシングレポート  
柏原由佳, 喜田昌記, 永田卓也, 渡邊亜矢子, 佐伯美沙, 田中章久  
第 16 回日本緩和医療薬学会年会 2023 年 5 月 28 日 (神戸)

## その他（セミナー、勉強会等での発表）

（院外）

1. 心不全と多職種連携～心臓リハビリテーションを介して～  
中村彰子  
2024 年第 1 回横浜市青葉区薬剤師会研修会 2024 年 1 月 24 日（オンライン開催）
2. 回復期 NST によるエネルギー充足状況の評価および不足患者に対する介入の効果  
松井遥, 中村晃洋, 長沼沙央理, 井上真聡, 榎本広野, 屋城俊洋, 杉澤千穂, 三井奈緒,  
加藤承子, 高橋悠, 山尾尚子, 宮永直樹, 池田崇  
第 24 回メットキューブ・NST 研究会 2023 年 11 月 18 日（オンライン開催）
3. ACP における現状と課題～化学療法終了後における ACP～  
島本一志  
がん治療における ACP を考える会 2024 年 8 月（オンライン開催）

（院内、大学内）

1. 急性心不全患者におけるカルペリチドの利尿反応良好に関連する因子と投与方法の検討  
稲本真弓  
第 8 回藤が丘病院・藤が丘リハビリテーション病院研究発表会 2024 年 3 月 13 日（昭和大学藤が丘病院）
2. 抗菌薬と耐性菌  
鈴木絢子  
藤が丘病院モーニングセミナー 2024 年 2 月 29 日（昭和大学藤が丘病院）
3. ワルファリンカリウムとメロペネムの相互作用により PT-INR の過延長が疑われた一例  
佐伯美沙  
2023 年度第 2 回統括薬剤部・病院薬剤学セミナー 2024 年 2 月 17 日（昭和大学）
4. 泌尿器科疾患患者における手術部位感染予防のための周術期経口セフカペンピボキシルの有効性に関して  
田中道子, 杉田栄樹, 森田順, 内藤結花, 二木芳人, 佐々木忠徳

第 395 回昭和大学学士会例会 2023 年 12 月 16 日（昭和大学）

5. 急性心不全患者におけるカルペリチドの利尿反応良好に関連する因子と投与方法の検討

稲本真弓, 神山紀子, 鈴木洋, 江波戸美緒, 向後麻里

第 395 回昭和大学学士会例会 2023 年 12 月 16 日（昭和大学）

6. クマザサアルカリ抽出液の急性腎障害に対する治療効果とそのメカニズムの解明

佐野瑞季, 柴田佳太, 野部浩司

第 395 回昭和大学学士会例会 2023 年 12 月 16 日（昭和大学）

7. TNBC 術前化学療法中に ACTH 単独欠損症を発症した症例

小菅健志

2023 年度 昭和大学 4 病院合同がん化学療法連携研修会 乳癌薬物療法のアップデート～より充実した患者支援のために～ 2023 年 11 月 28 日（昭和大学 4 病院合同）

8. 2 回目の COVID-19 ワクチン接種により静脈血栓塞栓を生じた一例

永尾美智瑠

2023 年度第 1 回統括薬剤部・病院薬剤学セミナー 2023 年 9 月 30 日（昭和大学病院）

9. 感染管理に必要な抗菌薬 2. 抗菌薬の基礎が理解できる

鈴木絢子

看護師トピックス研修会 2023 年 8 月 25 日（昭和大学藤が丘病院）

10. 医薬品の安全管理

野田秀裕

医療安全・感染対策講習会 A 2023 年 8 月（昭和大学藤が丘病院, 藤が丘リハビリテーション病院）

11. 活用しよう！安全博士

鈴木絢子

医療安全・感染対策講習会 A 2023 年 7 月（昭和大学藤が丘病院, 藤が丘リハビリテーション病院）

12. 2 型糖尿病を合併した心不全患者に対するナトリウム/グルコース共輸送体 2 (SGLT2) 阻害薬の投与が心臓リハビリテーションに及ぼす影響

中村彰子, 礪良崇, 藤原久登

第 391 回昭和大学学士会例会 2023 年 6 月 17 日（昭和大学）

13. 処方箋・注射箋・麻薬等の取り扱い

野田秀裕

2023 年度臨床研修医講習会 2023 年 4 月 5 日（昭和大学藤が丘病院）

14. 処方箋・注射箋・麻薬等の取り扱い

野田秀裕

2023 年度臨床研修医講習会 2023 年 4 月 5 日（昭和大学藤が丘病院）

15. 医薬品安医療安全・医療用麻薬について

野田秀裕

2023 年度新人看護師・新人医療系職員講習会 2023 年 4 月 3 日（昭和大学藤が丘病院）

## 受賞

（学会）

1. 第 13 回日本リハビリテーション栄養学会学術集会オンデマンドセレクション  
ポリファーマシーを有する高齢運動器疾患患者に対し薬剤師の介入はリハビリテーションによる ADL 改善と関連する  
藤原久登, 田中絵里子

2. 2023 年度日本環境感染学会トラベルアワード  
Evaluation of the initial timing of infection control pharmacist-driven audit and monitoring of vancomycin therapy in patients with infectious diseases: A retrospective observational study  
杉田栄樹

（学内）

1. 令和 5 年度昭和大学藤が丘病院研究奨励賞  
Evaluation of the initial timing of infection control pharmacist-driven audit and monitoring of vancomycin therapy in patients with infectious diseases: A retrospective observational study  
杉田栄樹

2. 令和 5 年度昭和大学藤が丘リハビリテーション病院研究奨励賞  
Effect of sodium-glucose cotransporter-2 inhibitor administration on cardiac  
rehabilitation in patients with type 2 diabetes mellitus with heart failure  
中村彰子

## 外部資金獲得実績

1. 厚生労働省科学研究費（令和 5 年度）  
切れ目のないポリファーマシー対策を提供するための病院薬剤師間の情報連携の推進  
に資する研究  
藤原久登
2. 独立行政法人日本学術振興会 令和 5 年度科学研究費助成事業 若手研究（令和 5 年度）  
プレガバリン経皮吸収製剤の安定性・安全性の確立  
永尾美智瑠
3. 独立行政法人日本学術振興会 令和 5 年度科学研究費助成事業 奨励研究費（令和 5 年  
度）  
リハビリテーション領域における ADL の変化に影響を及ぼす薬剤の検討  
藤原久登
4. 独立行政法人日本学術振興会 令和 5 年度科学研究費助成事業 奨励研究費（令和 5 年  
度）  
遺伝子多形および非オピオイドによる術後疼痛管理が術後悪心嘔吐に与える影響  
米澤龍
5. 独立行政法人日本学術振興会 令和 5 年度科学研究費助成事業 奨励研究費（令和 5 年  
度）  
pHの変動が半固形化栄養法における物性と胃食道逆流抑制効果に及ぼす影響の解明  
三井奈緒
6. 昭和大学奨学・研究奨励基金（令和 5 年度）  
クマザサアルカリ抽出液による急性腎障害の治療効果と作用メカニズムの解明  
佐野瑞季

7. 一般社団法人日本病院薬剤師会学術委員会（令和5年度）  
回復期病棟における薬剤師介入の有用性に関する調査研究  
藤原久登, 田中絵里子

## 社会活動

（職能団体）

1. 日本病院薬剤師会
  - ・学術委員会 学術第5小委員会：藤原久登（委員長）, 田中絵里子
  - ・感染制御専門薬剤師部門 研修委員会：鈴木絢子
2. 神奈川県病院薬剤師会
  - ・会員・広報出版委員会：島本一志, 米澤龍
3. 横浜市青葉区薬剤師会
  - ・副会長：藤原久登
  - ・理事：藤原久登

（学会などの学術団体）

4. 日本医療薬学会
  - ・代議員：藤原久登, 杉田栄樹
  - ・学術第1小委員会：米澤龍
5. 日本緩和医療薬学会
  - ・社員（評議員）：島本一志

（公的機関、財団、協会など）

6. 日本私立医科大学協会
  - ・薬剤部長会議東ブロック会：藤原久登
7. 日本私立薬科大学協会 私立薬科大学国家試験検討委員会
  - ・委員：藤原久登
8. 私立医科大学病院感染対策協議会
  - ・薬剤師専門職部会 サーベイランス委員会：鈴木絢子

9. 横浜市心臓リハビリテーション強化事業（CREYon2 プロジェクト）：中村彰子

10. 青葉区医師会心疾患ネットワーク：藤原久登

（研究会）

11. 私立医大病院薬剤部研究会

・評議員：藤原久登, 島本一志

・代議員：野田秀裕, 田中絵里子

12. 臨床救急医療薬学研究会

・世話人：佐藤真理子

13. 神奈川薬剤師感染症フォーラム

・世話人：鈴木絢子

（その他）

14. 神奈川 DMAT-L

・隊員：杉田栄樹, 宮本渚

## スタッフ

### 薬剤部長・准教授

藤原久登

### 課長

野田秀裕

### 係長

小菅健志

石下宏征

### 係長・講師

杉田栄樹

島本一志（リハビリテーション病院 薬局長代行）

### 主事

鈴木絢子

宮本渚

柳原麻里（リハビリテーション病院）

### 講師

米澤龍

### 主査

小林安里奈

横山あずさ

田中絵里子（リハビリテーション病院）

### 助教

田中道子

佐藤真理子

田中菜央

高田恵理子

山寺志保（いずみ記念病院出向中）

永尾美智瑠

太田晃（ひたち医療センター出向中）

出口智一

佐伯美沙

田中志津子

大日方瞳

中村彰子（リハビリテーション病院）

三井奈緒（リハビリテーション病院）

**助教（薬科）**

稲本真弓

佐野瑞季

荒智尋

黒田綾

向井将晃

吉田莉佳子

**パート**

藤田可南子

**臨床研修薬剤師 2 年（PGY2）**

上野慎一郎

來村優樹

坂間利奈

芹澤風香

田辺玲奈

露木志保

西永朋加

三ヶ尻智子

山崎美寿々

**臨床研修薬剤師 1 年（PGY1）**

石川愛梨

石川真奈

小嶋公之

小鳥真歩

中村はるか

盛川朋海